

母校のいま

中学卒業生数 4,277名
 高校卒業生数 15,085名
 在校生数 中学 222名
 高校 1,225名
 教職員数 124名
 ※2021.5.1現在

発行人：常翔啓光学園高等学校
校友会 啓聖会
 〒573-1197 大阪枚方市禁野本町1丁目13-21
 TEL 072-848-0521 FAX 072-848-2969
 ホームページを随時内容更新中!
 HP <http://www.am-kg.jp>
 啓聖会 | 検索
 LINE@ 同窓会LINE公式アカウント
 @cui2214xで検索!
 @keiko-dousoukai

JOSHO KEIKO GAKUEN



常翔啓光

Alma Mater

2021年
8月5日
第37号

一年間のご報告

平素は格別のご高配を賜り、卒業生を代表し厚く御礼申し上げます。さて、昨今コロナウイルス感染症に振り回され、何かと大変な状況であったと存じます。

今年2月からは予防接種も開始され、明るい兆しも見えてまいりました。しかしながら、まだまだ全国民が接種するまでには至らない状況でございます。

誠に残念ではございますが、毎年6月に開催しております「第一回同窓会&納涼会」はコロナウイルス蔓延防止と皆さまのご健康に配慮し、昨年に引き続き中止いたしました。

諸般の事情をご理解賜り、何卒ご容赦くださいますようお願い申し上げます。

そのような状態でも学校・後援会関係者の皆さまのお力添えで成人式だけは開催することができ幸いに思います。4

月より初の卒業生校長である山田新校長先生をお迎えし2022年学園の100周年事業として念願の運動場の人工芝計画を立てておられます。私達卒業生も後輩達の為に何かお手伝いしなければなりません。また来年は常翔啓光にとっては65周年になります。60周年ではリーガロイヤルホテルにて約400名で盛大にパーティーを行いました。65周年についても同じく盛大にパーティーを開催出来ればと思います。コロナ禍後に無事再会出来ず事案しみにしております。

後日、皆さまには色々とお無理をお願いすることになりますが何卒ご協力の程宜しくお祈りいたします。

常翔啓光学園高等学校
 校友会 啓聖会 会長 内濱 啓次

就任のご挨拶

卒業生の皆さま、いつも本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございました。校友会啓聖会の運営にもご協力いただき、感謝しております。

吉村仁志前校長の退任に伴い、本年4月より校長に就任いたしました山田長正です。どうぞよろしくお願い申し上げます。私は皆さまと同じく本校卒業生で、啓光学園高等学校21期生です。卒業生が校長を務めることは初めてのことです。その重責とともに卒業生としての思い入れが交錯し、毎日さまざまなことに思いを巡らせています。

今年度は中学生76名、高校生464名の新入生を迎え、生徒総数1447名で学校生活をスタートしました。2019年度末から続く新型コロナウイルス感染症拡大により、通常の教育活動が制限されていますが、中でも啓光学園中・高時代から脈々と続く伝統を踏襲し、さらに新しい教育を取り入れて、社会で貢献できる人材を育成するために日々努力しています。これまで黒板とチョークがあれば授業は成立していましたが、今ではタブレットは必需品で、映像やパワーポイントを活用した授業が主流になっています。課題解決型授業でのプレゼンター

シヨン発表や、オンラインを利用してフリップの方の英会話授業も、21世紀型教育、グローバル教育に力を入れた教育を展開しています。学園設置大学の協力を得て、未来の自分を描き、そこにたどり着くにはどのように学べばよいかを考えるキャリアデザイン教育も加えて、教育の3本柱として教育実践をしています。

さて卒業生でもある私が校長に就任してきたのも、多くの卒業生の方々が本校を支援いただいたからだと思います。ぜひこれを機会に、母校に一度足を運んでいただけませんか。在学中とは外観が違っても、流れているものは同じであることを実感いただけるでしょう。

2022年には学園創立100周年を迎え、本校でもそれに合わせてグラウンド人工芝化の記念事業を計画しています。実行にあたり、皆さまの学園100周年記念募金へのご協力をお願いいたします。何卒お力添えいただけますよう、重ねてお願いいたします。

末筆になりましたが、皆さまのご健康とご活躍をお祈りいたします。

常翔啓光学園中学校・高等学校
 校長 山田 長正



ラグビー部

皆さまから単独チーム復帰に向けて激励とご支援をいただき、1年生の入部により、おかげさまで2021年度チームは単独チームとして復活いたしました。この度、第101回全国大会大阪府予選の15人制にエントリーしました。まだまだ、仮入部や体験入部に来てくれる1年生もいるので、何名が入部してくれるのか楽しみにしているところです。

今年のチームは角垣キャプテンを中心に、「全国高等学校ラグビーフットボール大会大阪府予選決勝！」を掲げ、さらに学内でのラグビー部のアイデンティティを確率させ、もう一度自分たちの中にプライドを取り戻すことを話し合いました。

たくさん大変なことを経験した選手とフレッシュな新入部員の化学反応を期待し、大きく前進できるように日々精進して参りたいと思っております。今後とも、ご支援とご協力をよろしくお願いいたします。



陸上競技部

OBOGの皆さまには、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。さて、OBOG会では、昨年に引き続き、コロナ禍でありまだワクチンの接種も進んでいない状況から、総会を開催することが出来ず大変心苦しく思っております。また、どのタイミングで開催すべきかと困惑しておりますが、OBOG会役員とも相談のうえ、一日でも早く安全に開催出来る様に検討を重ねる予定です。それまでは、OBOGの皆さまには総会の開催可能と判断出来るまで、今しばらくお待ちいただきたく存じます。

その際には皆さまにご連絡し、一人でも多くのOBOGのご参加をお願いいたしたく存じます。また、我が陸上競技部では、次回のOBOG会には津野先生にもご参加いただき交流を深めたいと思っております。

最後にOBOG会は、現役員への支援を最大の目的としております。その為にも、OBOG会の円滑な運営に多くの皆さまのご支援を賜りたいと存じます。

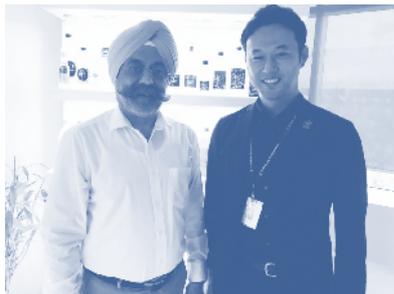
OBOG会に対して、今以上のご支援とご理解を、どうか宜しくお祈り申し上げます。

常翔啓光学園陸上競技部OB OG会会長 濱田 和男

水泳部

1998年に啓光学園高校を卒業し23年。いまでも母校には感謝の気持ちでいっぱいです。当時学校で一番厳しかった英語授業、そして全国大会常連の水泳部で培った精神力。そこでの経験が礎になり、兼ねてより携わってきたヘルスケア領域のビジネスで、海外営業や新商品開発事業の責任者などに就くことができ、人々の健康に少しでも寄与できる仕事に誇りを持って取り組んでいます。この場をお借りしまして、感謝の意を綴らせていただきます。

山田克樹
(1998年卒)



2019年
インド@
ハリアナ州
滞時撮影

音楽部

東京オリンピックと音楽部その頃

1年遅れの2021年(令和3年)東京オリンピックが開催されようとしています。かつて1964年(昭和39年)10月10日、東京にてオリンピックが開催されました。学校では体育祭が毎年開催されていますが、この年だけはさらに盛り上がりました。学校のクラブ活動は体育系と文科系に分けられますが、文科系音楽部と体育祭はどんな関係かと言いますと、入場行進時に先導して行進曲を吹奏、競技を盛り上げるための「天国と地獄」曲や優勝旗授与時の「勇者は帰らぬ」曲等を演奏します。さらにこの年は、国旗掲揚のときに、ブラスメンバー(トランペット、トロンボーン等)がオリンピックのファンファーレを真似て演奏し、国旗掲揚に寄与しました。入場行進曲は古閑裕而作曲のオリンピックマーチや祝典行進曲等東京オリンピックで演奏された曲が選ばれました。この時代はビデオも普及していませんでしたので、家庭にある7~5インチのオープンリールテープレコーダでテレビからオリンピックの録音をしたものです。この時、筆者は高校入学後約半年で、頑張ってトロンボーンを練習していました。オリンピックマーチの低音部の見せ所はBフレームになるのですが、譜面ではbが4つあり(変イ長調)、間違わずに吹くのが大変でした。グラウンド行進写真先頭指揮者は故平原先生です。ちょうどその頃、故平原先生の指導により、音楽部にジャズを取り入れることになりました。電気増幅による楽器はこれからの時期であり、コントラバス(弦バス)が2番目写真に映っています。グレンミラー作曲の「茶色の小瓶」の出だしが弦バスで始まりますが、故小林立裕君(第5期卒)がユーホニウム担当を弦バスに役変えして一生懸命練習していたのを思い出します。3番目の写真は1966年(昭和41年)の文化祭の写真です。「KG Swing Jugglers」の譜面台(部員作成)に譜面を置いて演奏しています。

音楽部OB(第5期卒) 河辺員臣

ワンダーフォーゲル部

昨年、2020年は新型コロナウイルス蔓延に伴い登山大会やクライミング大会、の中止、夏合宿、春合宿の中止など、日々の部活動を思うように行うことができず現役部員にとって歯痒い1年となりました。

そんな中、ようやく今年3月に、大阪から出ないというコロナ禍での規制のもと、私市~生駒山頂~枚岡神社というコースで日帰り登山を実施することができました。集合写真はその時に撮影されたものです。久しぶりに部活動ができる、さらに引退する前に高校2年生との思い出が作れることもあり、部員全員が、消費できずに溜め込んできたエネルギーを爆発させました。総距離20.6km、行動時間8時間20分に渡る道のりを一緒に歩み、中1~高2の学年を超えて出来た1番の活動となりました。

新年度2021年を迎え、ワンダーフォーゲル部は、高校生53名、中学生37名、総部員数90名が文武両道を掲げ、気持ち新たに切磋琢磨しています。

今年度こそは、彼ら彼女達が、各種大会、夏合宿等、日々の成果が発揮できる充実した1年が過ごせることを切に願っています。

そして、我々OB・OG会も今年度から新たな1歩を踏み出しました。昨年12月に書面審議にて行われた総会において満場一致の決議のもと、7期生中西寛人前会長から実に40年世代を越えたバトンが引き継がれました。多くの先輩方がいらっしゃる中ではありますが、私、47期生谷本龍信が会長を拝命することとなりました。宜しくお願いいたします。

来年、ワンダーフォーゲル部は創部60年という時代の節目を迎え、記念事業を計画しております。

浅学、若輩者の私ではありますが、ワンダーフォーゲル部の為、今後とも尽力して参ります。

ワンダーフォーゲル部OB・OG会会長 谷本 龍信 (47期生)



決算報告

2020年度決算 自2020年4月1日 至2021年3月31日

■収入の部				
収入科目	予算	決算	増減	備考
前年度繰越金	6,428,267円	6,438,392円	10,125円	繰越額修正
会費	0円	0円	0円	同窓会等会費
学園教育振興会補助金	4,200,000円	4,200,000円	0円	58期生会費(420名)
雑収入	100,000円	0円	-100,000円	御祝儀等
受取利息	0円	74円	74円	預金利息
総計	10,728,267円	10,638,466円	110,051円	
■支出の部				
支出科目	予算	決算	増減	備考
印刷費	800,000円	432,356円	367,644円	会報印刷 成人式案内
通信費	400,000円	530,365円	-130,365円	会報発送・ホームページ費用
活動費	700,000円	583,210円	116,790円	成人式
在校生支援金	700,000円	361,930円	338,070円	クラブ支援金
58期生同窓会支援金	1,600,000円	0円	1,600,000円	同窓会中止
全国大会出場支援金等	6,528,267円	20,025円	6,508,242円	(雑費880円)(事務費10,450円)(未払金支払8,695円)
次年度繰越金	-	8,710,580円	8,710,580円	普通預金8,618,180円 仮払金92,400円
総計	10,728,267円	10,638,466円	110,051円	

2021年度予算案 自2021年4月1日 至2022年3月31日

■収入の部	
収入科目	予算
繰越金	8,700,455円
学園教育振興会補助金	4,110,000円
総計	12,810,455円
■支出の部	
支出科目	予算
印刷費	600,000円
通信費	500,000円
活動費	700,000円
在校生支援金	700,000円
58-59期生同窓会支援費	3,200,000円
全国大会出場支援金	7,110,455円
総計	12,810,455円

2020年度 進路結果報告

常翔啓光学園中学校・高等学校 進路指導部長 川端 健介
2020年度 大学等合格状況

2021年3月の卒業生は418名(昨年度は411名)でした。大変なコロナの状況下でかつ大学入試改革1年目の中、大学受験が実施されました。また、今年度、新入生は中学校・高校併せて540名で総生徒数1446名となりました。入学式は、新入生のみ出席の式典となりました。その後今年度は何とか対面式の授業をコロナの対策しながら実施しております。コロナの状況下においても、ここ数年1400名規模の学校として推移し大阪府下でも有数の生徒数を誇る学校となりました。また、卒業生418名のうち392名(93.7%)が大学進学を希望し、そのうち380名(97.1%)が大学に現役で進学を決めました。卒業後の進路も多様化しており、21人が専門学校へ進学しました。

次に、大学合格者数の詳細は、国公立大学に32名で、3年連続30名をこえる合格者数となりました。また、関関同立大78名、産近甲龍大333名という結果となりました(過年度生を含む合格者延べ数)。学園内大学へは113名が進学し、その内訳は大阪工業大63名、摂南大学45名、広島国際大学5名が進学しました。本校のスクールメリットを最大限に活用し進学する生徒も増えてきました。

昨年度は、大学入試改革が実行される1年目の年で「大学入試センター試験から『大学入学共通テスト』に変革の年」でした。また、今春の卒業生は、コロナ禍で不安な日々を送ってきました。本校の強みは生徒と担任の先生との面談機会が多いことです。やはり、コロナ禍においても面談をしっかりとすることが、進路決定に役立ったと思います。休み時間や昼休み、放課後になれば職員室や職員室前のフリースペースに生徒はあふれかえります。つまり、担任の先生方は生徒一人ひとりベストな進路希望を叶えるべく、常に面談を通して生徒の志向を把握して行きます。成績や偏差値だけで画一的な進路指導を行っておりません。生徒の「主体性」を大切に進路指導しており、これは、本校の良き伝統でもあります。生徒の悩みなどを聞いてあげることできるとこの状況を乗り越えることができると思い日々指導してきました。

また生徒の主体性を評価する推薦入試など新たな大学入試に変化することになります。そして、このコロナ禍でICT教育を実践し、臨時休校期間は動画授業を実施してきました。さらに、進路ガイダンスも動画で配信し、新しいことに我々も試行錯誤し挑戦し続けています。ますます多様化する大学入試に向け、ますますきめ細やかな進路指導を心がけていきたいと思っております。同窓生の皆さまにおかれましても母校のさらなる飛躍を期待していただくとともに、ますますのご支援をうけたまわりますよう、よろしくお願い致します。

国公立		合計	ほか私大		合計
京都工芸繊維	1	1	長浜バイオ	4	4
奈良女子	1	1	京都外国語	2	2
和歌山	3	3	京都看護	1	1
北見工業	1	1	京都光華女子	5	5
室蘭工業	1	1	京都女子	9	9
茨城	1	1	京都精華	1	1
富山	1	1	京都先端科学	3	3
信州	1	1	京都芸術	2	2
鳥取	1	1	京都橘	15	15
島根	1	1	京都ノートルダム女子	1	1
岡山	1	1	京都美術工芸	2	2
高知	1	1	京都文教	3	3
九州工業	1	1	同志社女子	16	16
宮崎	1	1	佛教	34	34
滋賀県立	1	1	藍野	5	5
大津市立	1	1	大阪青山	2	2
大阪府立	2	2	大阪医科薬科	2	2
奈良県立	1	1	大阪学院	5	5
宮崎	1	1	大阪経済	13	13
秋田県立	1	1	大阪経済法科	12	12
数智市立看護	1	1	大阪芸術	1	1
公立諏訪東京理科	1	1	大阪国際	3	3
公立鳥取環境	1	1	大阪産業	36	36
尾道市立	2	2	大阪樟蔭女子	2	2
下関市立	1	1	大阪商業	2	2
高知工科	2	2	大阪女子学院	1	1
名桜	1	1	大阪成蹊	3	3
小計	32	32	大阪電気通信	10	10
防衛大学校	26	26	大阪人間科学	3	3
防衛医科大学校(看護)	1	1	大阪物産	1	1
8私大	合計	78	大阪行岡医療	1	1
関西	37	37	大手門学院	12	12
関西学院	8	8	関西医科	6	6
同志社	11	11	関西外国語	8	8
立命館	22	22	関西福祉科学	1	1
小計	78	78	四條畷学園	9	9
京都産業	35	35	千里金蘭	1	1
近畿	78	78	梅花女子	7	7
甲南	7	7	羽衣国際	1	1
龍谷	59	59	阪南	1	1
小計	179	179	桃山学院	7	7
8私大合計	236	236	森ノ宮医療	1	1
学園内大	合計	775	大手前	4	4
大阪工業	150	150	関西国際	2	2
摂南	620	620	江南女子	16	16
広島国際	5	5	神戸学院	39	39
小計	775	775	神戸松蔭女子学院	3	3
			神戸女子	5	5
			宝塚	2	2
			武庫川女子	8	8
			畿央	1	1
			帝塚山	4	4
			奈良	9	9
			酪農学園	1	1
			城西国際	2	2
			創価	1	1
			玉川	1	1
			帝京	1	1
			日本	1	1
			愛知学院	1	1
			岡山理科	5	5
			倉敷芸術科学	1	1
			その他	15	15
			小計	384	384